



女性映画監督による「一粒の麦 荻野吟子の生涯」

我孫子駅前ふれあいホールで上映会開催

明治時代に日本で最初の公認女性医師となり、女性の地位向上に貢献した荻野吟子。その生涯を描いた映画「一粒の麦 荻野吟子の生涯」の上映会が、JR常磐線我孫子駅南口駅前の千葉県福祉ふれあいプラザで開催されます。

本作品は昨年9月から全国各地で上映されていますが、県内では6月の市川市に続いて5番目の開催で、東葛6市では初めてです。県内ではこの後、館山市（11月14日）、八千代市（11月15日）、東金市（12月12日）での上映が予定されています。

開演に先立ち、本作品を制作した山田火砂子さん（88歳で現役の映画監督、詳細別添）の舞台挨拶が行われます。

一粒の麦 荻野吟子の生涯（2019年制作）上映会

日時：11月7日（土）第1回10：30開演、第2回14：00開演

場所：千葉県福祉ふれあいプラザふれあいホール（我孫子市本町3-1-2）

料金：当日券一般1,500円

※内容について、問い合わせは株式会社現代プロダクション（TEL. 03-5332-3991・加藤さん）までお願いします。

※以下の写真データについては男女共同参画室にお問い合わせください。掲載の際は「©株式会社現代プロダクション」の掲載をお願いします。



【問い合わせ】

我孫子市総務部秘書広報課

男女共同参画室 担当 大島

☎ 04-7185-1752

監督・プロデューサー 山田火砂子 略歴とフィルモグラフィ

1932 年東京生まれ。舞台俳優などを経て、映画監督だった夫の下で映画プロデューサーになり、実写版『はだしのゲン』など社会派映画を手がける。

1998年夫の死後、知的障がい者の娘と歩んだ半生を題材にしたアニメーション映画『エンジェルがとんだ日』で初監督。『石井のおとうさんありがとう』（主演松平健）、『筆子・その愛－天使のピアノ－』（主演常盤貴子）、『大地の詩－留岡幸助物語－』（主演村上弘明）を監督する。この福祉3 部作はいずれも児童福祉文化賞を受賞。

個人として、平成23 年度の児童福祉文化賞(特別部門)受賞。

アニメーション映画『明日の希望』（主演・声水木一郎）平成25 年児童福祉文化賞推薦作品。

平成26 年『山本慈昭望郷の鐘－満蒙開拓団の落日』（主演内藤剛志）。

最新作『母小林多喜二の母の物語』（主演寺島しのぶ原作：三浦綾子「母」角川文庫）2017 年公開。

著書に「トマトが咲いた」「夢見る火砂子さん映画石井十次を撮る」小説「筆子・その愛－世界で一番美しい涙の物語－」がある。また、学校・施設・イベント等で、福祉、教育、子育て、平和問題など幅広いテーマで講演を行っており好評を博している。

監督作品

- ・平成 8 年 「エンジェルがとんだ日」(アニメ)
- ・平成 16 年 「石井のおとうさんありがとう 岡山孤児院 石井十次の生涯」
- ・平成 19 年 「筆子 その愛 天使のピアノ」
- ・平成 23 年 「大地の詩 留岡幸助物語」
- ・平成 25 年 「明日の希望 悲しみよありがとう・高江常男物語」
- ・平成 26 年 「山本慈昭 望郷の鐘 満蒙開拓団の落日」
- ・平成 29 年 「母 小林多喜二の母の生涯」

監督写真

